

新年のごあいさつ

2015年(平成27年)の抱負について



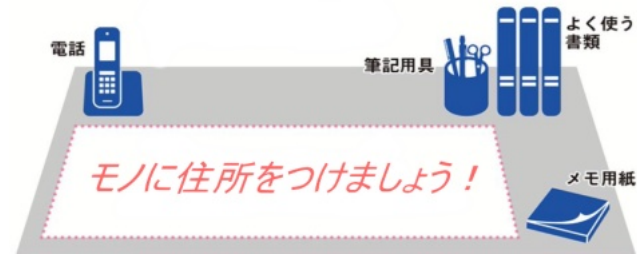
森 由香 (もりゆか)

- 整理収納コンサルタント
- 整理収納アドバイザー1級
- 整理収納認定講座講師
- ルームスタイリスト1級

新年明けましておめでとうございます。
皆様には、今年も良い年になりますようお祈り申し上げます。
本年も宜しくお願い申し上げます。

さて、私の昨年を振り返ってみて、漢字一文字で表しますと『縁』(えん)と位置づけられた年でした。多くの方々と「出会い」とそのご縁をいただいた年といえます。私の人生で初めての経験でした。
また、同時にそのご縁により自分に足りないものがよく見えた一年でもありました。大変な収穫の年でした。
そこで、今年は自分自身を鍛える意味で漢字一文字で表しますと「自分研ぎ」の『研』(みがく)を揚げたいと思います。
「人と比べて劣っている事が恥ずかしいのではなく、今年の自分が去年の自分より劣っている事が恥ずかしい事」と考え、自分研ぎに励みたいと思います。
私が『研』をサボってしまったら、どうぞ叱咤激励をいただきたく宜しくお願い申し上げます。
今年は、私の分野である「整理収納術」の世界に書類や写真の電子化とクラウド化の新たな分野を導入し、皆様にご紹介させていただきます。
是非、ご期待ください。

※朱夏らいふ<朱夏>とは・・・
中国の五行説では、青い春の次に来る季節は朱い夏です。
人生の朱い夏を頑張って行く意味を込めて名付けました。



整理収納の5つの原則(鉄則)

①

住む広さから定数を決めよう
目標は8割収納

自分に合った適正量は、収納スペースに入るだけ。モノの種類別の数、使用頻度から考えると決めやすいです。

②

必ず家に帰ろう
使ったら戻すが大原則

使ったらすぐに戻せなくとも、一日の終わりや外出前にちょっと戻す習慣があるといつもスッキリしています。

③

仲間は同じエリアに住んで
そのモノ達はひとまとめに

使うときは、ひとまとめにしてあるセットごと出してきて使います。グループを崩さないことが大切です。

④

活躍するエリアに住もう
動きの無駄は出さず

使用頻度の高いモノから、中段、下段、上段に収納すると使いやすいです。

⑤

いつもスタンバイOKなところにしよう
出しやすいはしまいやすい

動線の長さ、動作の数を意識して収納場所を決めれば、家族も協力して戻してくれます。



朱夏(しゆか)通信(2)

月刊 朱夏らいふ



整理収納で人生を変える5つのポイント
→ 整理・整頓・効果・整美・ルール

発行日：2015年1月1日(木) No. 2
編集&発行：朱夏らいふ 森 由香
制作協力：トータルサポートぶらざ
電話：048-752-5508 FAX：048-752-5508
HP：http://shukalife.com
E-mail：info@shukalife.com

